

令和6年度事業計画

奈良商工会議所

奈良県経済はコロナ禍からの回復傾向が見られる一方で、事業者はエネルギー価格高騰に加え、円安や物価高への対応に苦慮しています。また、あらゆる業種において人手不足は深刻で、建設業や飲食店などでは人材確保ができずに機会を損失している事業所も見受けられます。また、中小・小規模事業者にとっては賃上げも大きな課題のひとつです。仕入れ価格が高騰するなか、思うように価格転嫁ができず厳しい経営状況が続いています。

そのような状況の中、適正な価格転嫁や取引条件の改善、デジタル化による生産性の向上のほか、ポストコロナに向けたビジネスモデルの転換やイノベーションの創出、DXの推進が求められています。

令和6年度は、新会館への移転を機に大和西大寺を新たな拠点とし、積極的な情報発信と、デジタル化の支援を強化し、次の2点を重点目標に定め、商工振興や観光振興等の事業に積極的に取り組みます。

1. ポストコロナを見据えたビジネス変革への対応支援

長引く新型コロナの影響により売り上げが減少した事業者に対し、引き続き寄り添った伴走型支援を実施いたします。

また、ポストコロナ、アフターコロナに向けビジネスの変革が求められるなか、ビジネスモデルの転換やイノベーションの創出、デジタル化による生産性向上、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進などに取り組む事業者への支援を強化いたします。

2. 奈良商工会議所「地域共創プロジェクト」の推進

企業、行政、学校、他団体等とともに地域の課題を共有しながら、新しいビジネスモデルの構築を支援し、地域が一体となって地域創生に取り組みます。観光分野での更なるデジタル化、地域資源を有効活用した持続可能な観光振興、地域を支える人材の育成などにも注力し、面で捉えた地域経済の活性化と奈良の魅力向上を目指します。

また、2025年に開催される大阪・関西万博に向けては、引き続き機運醸成に取り組むとともに、万博会期中に約2,800万人と言われる来場者を奈良に呼び込めるよう、宿泊促進や周遊観光の提案など観光対策に積極的に取り組みます。

事業内容

(*) は経営発達支援計画関連事業

1. 小規模事業者支援事業

- (1) 小規模事業者の経営状況分析の実施(*)
- (2) 小規模事業者の事業計画策定支援の実施(*)
- (3) 小規模事業者の事業計画策定後のフォローアップ支援の実施(*)
- (4) 小規模事業者の需要動向調査の実施(*)
- (5) 小規模事業者の新たな需要開拓事業の実施(*)
- (6) 経営指導員による巡回・窓口相談の強化
- (7) 各種補助金・助成金等相談の実施
- (8) 事業継続力強化計画（BCP）策定支援の実施
- (9) 各種専門相談（経営・法律・税務・労務・特許等）の実施
- (10) 専門家派遣の利用促進
- (11) マル経融資及び各種制度融資の利用促進
- (12) 確定申告相談の実施及び電子申告（e-Tax）の推進
- (13) 健康経営推進のためのサポート
- (14) その他経営改善普及事業の実施

2. 商工振興対策事業

- (1) 事業承継・引継ぎ支援事業の推進(*)
- (2) 中小企業活性化支援、経営改善支援事業の推進
- (3) デジタル化、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進
- (4) 「パートナーシップ構築宣言」の推進
- (5) 創業支援事業（創業塾等）の実施(*)
- (6) 事業継続のためのビジネス総合保険等の加入促進
- (7) 各種共済制度（新わかくさ共済等）の利用促進
- (8) 労働保険事務組合の利用促進
- (9) 優良従業員表彰の実施
- (10) 奈良県信用保証協会との連携
- (11) JETRO（ジェトロ）との連携
- (12) 「奈良商工会議所ニュース」やSNSによる情報発信の強化
- (13) 商工技術向上のための各種検定試験の実施
- (14) その他商工振興事業の実施

3. 地域共創プロジェクトの推進（地域経済・観光活性化対策事業）
 - （1）地域一体となった面での事業者支援の推進
 - （2）SDGsを軸とした新しい「奈良学び旅」の推進
 - （3）観光分野におけるデジタル実装の推進
 - （4）産地学官連携プラットフォームへの参画
 - （5）「奈良まほろばソムリエ検定」事業の実施
 - （6）その他地域経済・観光活性化対策事業の実施

4. 大阪・関西万博に向けた取り組みの推進
 - （1）周遊観光による宿泊促進等観光対策事業の推進（なら SLOW & LOOP）
 - （2）行政と連携した機運醸成に向けた取り組みの実施
 - （3）企業・地域に対する適切な情報提供
 - （4）関西商工会議所連合会が取り組む万博イベント等への協力
 - （5）2025年日本国際博覧会協会への協力

5. 意見活動
 - （1）京奈和自動車道を軸とする関西高速道路ネットワークの早期整備
 - （2）リニア中央新幹線の全線開業と奈良駅位置の早期確定
 - （3）地域商工業者の経営改善を図るための意見表明
 - （4）国・自治体に対する答申・陳情・要望活動の実施

6. 組織運営対策事業
 - （1）新たな発信拠点としての商工会議所機能の強化
 - （2）新会員獲得による組織、財政基盤の強化
 - （3）議員懇談会の開催
 - （4）常設委員会並びに部会活動の活性化
 - （5）デジタル化、DX化による事務局機能の充実
 - （6）会員間の意見交換及び相互交流の活性化
 - （7）経営指導員等の資質向上に向けた職員研修の実施

7. その他
 - （1）行政機関、関係経済団体との連携強化
 - （2）関西商工会議所連合会並びに奈良県商工会議所連合会との連携強化
 - （3）全国商工会議所青年部連合会・女性会連合会等との連携強化